

切迫早産の早期診断と治療・管理

中山 直美¹⁾ 吉里 俊幸²⁾ 宮本 新吾¹⁾

¹⁾福岡大学病院 産婦人科

²⁾福岡大学病院総合周産期母子医療センター

要旨：正期産前に分娩となる早産は、今日の産科医療で解決すべき重要な課題である。早産の原因となる疾患としては、子宮頸管無力症や絨毛膜羊膜炎などがある。これらの疾患を分娩前のできるだけ早い時期に検出ししっかり治療することが、早産の予防につながる。今回、我々は特に経膈超音波断層法による子宮頸管長計測、子宮頸管粘液のバイオマーカーの測定に焦点をあてて、切迫早産の診断や管理について概説したい。

キーワード：切迫早産，子宮頸管長，頸管液中バイオマーカー，治療，管理